

インタビュー!
地域で働く・
仲間とともに働く
～訪問介護の現場から～



今回は、第一線で働く男性スタッフ2名の登場です。様々な新しい取り組みで話題のアスパルに、2014年春、たくさんの男性スタッフが入社☆女性に負けないやさしさ、生まじめさ、また介護そのものに対する男性ならではの視点など、今回も面白いお話が盛りだくさんです!



▲福岡市西区姪の浜にある『アスパルケアセンター福岡西』事業所前にて。
「お互い入社して日が浅いもあり、女性スタッフの元気に負けないよう男2人で一致団結して頑張っています!」

高崎さん

男性だからと遠慮せず
何でも相談してください!

大学で東京に出て、卒業後は訪問介護の仕事に就いて、介護福祉士の資格を取り、そのまま10年東京で働いてきました。そろそろ親の介護も気になりましたので、35歳を節目にUターンして、4月にアスパルに入社したばかりです。

実は大学はコンピュータ系の学科だったんですが、担当教授の娘さんが障がいをお持ちで、その関係でグループホームにボランティアで訪問しているうち「けっこう楽しいな」と思えて、機械と向かい合うより人と向かい合う仕事のほうが向いていることに気が付き、介護の道に進みました。お客様やご家族に「ありがとう」と感謝されながら、お給料も頂ける。なかなかない仕事だと今でも思っています。

男性介護士に先入観のある方もいますが、本当は女性にも劣らず、優しい人が多いです。僕もそうなので(笑)ぜひ頼りにしてほしいですね!



◀新しい会社だからこそ、可能性は無限大。地域での役割をもっと高めていきたいです。

吉田さん

お客様と向き合い、
毎日が発見の連続です!

僕は、ホテルのパンケット(結婚式や式典など宴会担当)から病院の看護助手を経て3月にアスパルに入社しました。ホテルの仕事も一期一会で楽しかったのですが、「もっと一対一で、困っている人を助けるような仕事がいい」と思いはじめて。母と兄が介護の仕事をしていて、家で楽しそうにその話をしているのを見て、「いいな」と感じたこともあり、一念発起してこの世界に飛び込みました。

お客様は本当に人それぞれで、中には「男の人に台所に入ってもらいたくない」という方もいます。料理には多少自信があるので、そういうときは戸惑いませんが、努力の甲斐あって名前を覚えてもらい「今日のごはんおいしく」と言われると、嬉しくてたまらないですね。



◀今後はまず介護福祉士の資格を取れるよう頑張っていきたいと思います!

日々いろんな方がお会いするたびに発見があり、それが励みにもなっています。

アスパルの取り組み

株式会社アスパルは子育て中でも短時間勤務で働きやすい環境づくりや、地域の活性化につながる雇用環境づくりに積極的に取り組んでいます。

- 平成25年度厚生労働省「短時間労働活躍普及推進事業」のモデル事業者として採択
- 平成25年度福岡県「新生活産業地域雇用創造事業」受託

▶男性だから女性だからというのほほありませぬ。自由に何でも言い合える社風です(高崎さん)。



ケアスタッフ

よしだ りゅうと
吉田 隆人さん

age: 26歳

今ハマっていること: 週一回、社会人チームでサッカーをやっています。体を動かすことが大好きで、休みの日もスポーツしたほうが疲れが取れるんで(笑)。あとは登山も好きです。こちらは仲間と一緒にではなく、ひとりで…先日は大分の久住に行ってきました。楽しかったですよ!



体を使うお仕事なのに、休日もアクティブな吉田さん。若くてさわやかで、その上料理も得意☆ということなので、今後は女性のお客様に人気が出そうな注目株です!

管理者/サービス提供責任者

たかさき かずや
高崎 和也さん

age: 35歳

今ハマっていること: 子育てです。1歳8ヶ月になる息子がかわいくて…仕事が大変だった日も、自宅に戻って息子の笑顔を見ると疲れも吹っ飛びます。今はお風呂と一緒に入るのが最大の楽しみです。休みの日は近所の実家にも顔を出して、なるべく親孝行するようにしています。



業界キャリア10年、社会福祉士の資格もお持ちの高崎さん。東京からのUターン就職ということで、落ち着いて都会的なムードもありつつ茶目っ気もたっぷり、ユニークなお人柄です!

取材協力

株式会社 アスパル

在宅介護 訪問介護サービス/居宅介護支援サービス
障がい福祉サービス/介護保険外サービス

〒810-0022 福岡市中央区薬院1丁目11番7号 Sビル2 6F-2号室
TEL 092-724-5235 FAX 092-724-5236

http://www.aspal.jp

アスパル 検索